

あおぞらだより

第151号(発行/平成27年12月)

バザー / 誕生日会
展覧会

一番

江戸川病院院長 新村ヨシオ



クリスマスツリー/E病棟

一番は、個人や団体が集まって競って頂点に立った時に順位をつけられる。競う範囲や大きさによって評価が異なってくる。一般的に人間は順位をつけたがり、優位に立つものに一目置く傾向がある。一番になるには、誰もが才能や努力が必要とわかっており、賞讃や敬意を払う準備はできている。幼児期から一番を求められていることを大人の言動や振る舞いなどで感じ取るので、成長するにつれ何事にも順位をつける習性が身に付いてしまう。保育園で整列するにも身長順に並ぶので、最前列が一番小さくなるので全員が気付いてしまう。勉強でも運動でも優劣がわかってくる。世間ではすぐにベストスリー、ベストファイブ、ベストテンと順位をつけたがり、ワーストも同様に人の業績に異常な関心を持ち、人物評価になってしまう。一番になった人は良い結果が得られればさらに上を求め、地域から県の範囲を超えて関東、そして日本の域で自己の力を試したくなっていくのである。誰もが一番になりたいと思って努力するが、なれるのはごく一握りの人である。

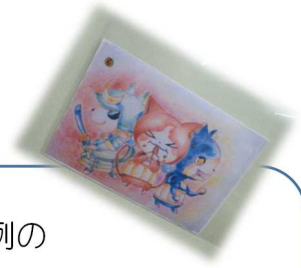
一番になった人を年末になるといろいろな分野で取り上げてくる。スポーツ

にしても年間の王者が決まるので、嫌でも応でも報道が盛んになってくる。アマチュアからプロフェッショナルアスリートまでが表彰されている。リオオリンピックも近く、東京でも開催されることになり、報道も過熱気味である。科学や芸術でも日本では活発であり、それぞれの領域で一番と思われた人や団体が政府から表彰されている。先駆者的な方が多く、日本文化の牽引者となっているので表彰は当然と思われる。模範となるので国民はあこがれ、目指す人も増加してくる。その力が結集されれば伝統は受け継がれる。あとは後援者と一体にならないと協議会や業界も成り立たなくなり活性化されなくなる。

一番でも世界規模になると大変である。想像もつかない世界である。経済や科学の業界でも世界で順位をつけられると一番となるものは少ない。過去には、スーパーコンピュータの開発競争で一番を目指していたのを「二番じゃいけないんですか」と女性国会議員に揶揄され物議を醸しだしたこともあったが、一番を目標にすることは底上げにつながり、発展していく礎になるものと思われる。世界に照準を合わせると、努力もさることながら才能も秀でていても限界を何度も越えなくてはならず、心理的重圧も想像を絶する。それでも運が悪く研究が日の目を見ないまま終わる人も大勢いると思われる。成功する人はほんの一部の人と思われる。それでも突き進み現在でも地道な研究している人も多いと推察している。ずっと一番を維持している人には尊敬する一人ではあるし、上位に君臨している人にも同様の感情を持っている。

一番だけに価値を求めることは自身は嫌いである。一番になれるのは運も味方するし、一時的なものだからである。ベストテンが発表されたとしても、一番以外は記録にも記憶にも残らないからだ。自身の祖母が一番が好きであった。祖母の子、すなわち自身の父と伯父は確かに優秀であったので、学童期から自身の非力さを比較されて困っていた。一番になれないと認められなかった。昔の教育は叱って谷に突き落とし、這い上がってくるよう仕向けていたからだが、それにしても祖母には頭が上がりなかった。頑張っても一番になるのは大変であり、一番以外は認めてもらえないので自己卑下ばかりでいつになっても自信がつくことはなかった。しかし、いつかは認めてもらいたい気持ちは継続していたが、祖母が元気なうちに誇れる報告はできなかった。ただ仕事では千葉県内で最初の認知症病棟を建設し、地域に貢献でき、現在の病院の基盤となった。祖母は数年後に97歳でその病棟に入院し、平成11年11月1日、一並びの日に100歳をもって逝去した。ほかにも一番になれたものもあったが、公に認められるものではなく、大きな重圧を感じることなくやって来られたので、自身にとってはかえって良かったのかと思っている。

バザー



11/13(金)、11/14(土)の2日間、当院デイケアで恒例のバザーが開催されました。
手作りの品もたくさん出品されており、おかげさまで売り上げは過去最高となりました！



ディズニーキャラクターのイラスト。
淡いタッチでかわいらしく描かれています。



フウセンカズラのタネで作った「さるぼぼ」。写真ではわかりにくいですが、大きさ約1cm！もちろん手作りです。



ぬいぐるみのようですが、手の部分がせんたくばさみになっています。



クリスマスのメッセージカード。
こちらは残念ながら非売品となっております…

誕生会



今月の誕生会は地元のギターデュオ「エガケン」に来て頂き、弾き語りを披露して頂きました。

世代を超えて様々な曲を演奏いただきました。
また、観客からのリクエストにも応えて頂き、皆様楽しまれました。



あいけんしゃしんかん

149号で院長の愛犬リリーの写真を掲載しましたが、印刷の品質が低かった為、改めて掲載致します。



↑ハッピーと並んで。

↑クリスマスにデイケアメンバーに撮影してもらいました。

展覧会

毎年恒例の E 棟患者様による展覧会。抽象画や組みひもアート、かわいらしい起き上がりこぼしなど、患者様が作業療法の中で作られた作品が展示されました。



江戸川病院 2015 年 11 月 院内行事予定

デイケア・3-2 合同レク	12/15 (火)	14 時～	デイケア
E 棟誕生日会・クリスマス会	12/22 (火)	14 時～	桃源 6F
E 棟忘年会	12/28 (月)	14 時～	桃源 6F

年末年始の休診のお知らせ

12/29 (火) から 1/3 (日) までの間、当院の外来、及び窓口業務をお休みさせていただきます。ご了承ください。